

様式 C-7-1

平成 18 年度科学研究費補助金実績報告書（研究実績報告書）

1. 機関番号

6	4	3	0	2
---	---	---	---	---

 2. 研究機関名 国際日本文化研究センター
3. 研究種目名 _____ 4. 研究期間 平成 16 年度 ~ 平成 18 年度
5. 課題番号

1	6	3	2	0	0	2	3
---	---	---	---	---	---	---	---
6. 研究課題名 工芸における伝統と革新：京都を中心とした職人産業の歴史の変遷と現状分析

7. 研究代表者

研究者番号	研究代表者名	所属部局名	職名
7 0 3 1 0 7 7 9	フリガナ パトリア・フィスター パトリア・フィスター	国際日本文化研究センター ・海外研究交流室	助教授

8. 研究分担者(所属研究機関名については、研究代表者の所属研究機関と異なる場合のみ記入すること。)

研究者番号	研究分担者名	所属研究機関名・部局名	職名
1 0 0 1 2 3 0 3	フリガナ ハガ トオル 芳賀 徹	京都造形芸術大学・芸術学部	学長
4 0 1 3 2 7 0 8	フリガナ ヒダ トヨロウ 樋田 豊郎	京都工業繊維大学・美術工芸資料館	助教授
4 0 2 7 0 4 9 1	フリガナ マツバラ リュウイチ 松原 龍一	京都国立近代美術館・学芸課	主任研究官
8 0 3 3 4 5 6 4	フリガナ スズキ サダヒロ 鈴木 禎宏	お茶の水女子大学・生活科学部	助教授
3 0 1 4 0 1 0 6	フリガナ ヨシイ タカオ 芳井 敬郎	花園大学・文学部	教授

9. 研究実績の概要(国立情報学研究所でデータベース化するため、600字~800字で記入。図、グラフ等は記載しないこと。)

平成 18 年度の調査実績概要は以下のとおりです。

(1) 実地調査
 実地調査の成果は、短文による成果報告あるいは長文の報告論文の形で集約する。これらは『科学研究費補助金成果報告書』にまとめ、一般に公開する。

(2) 昭和 50 年代以降の行政の現場に関する資料
 編集作業にとりかかったが、中心となることが期待されていた、西口光博教授（龍谷大学）が 2006 年 3 月に急逝され、計画はおおきな試練に直面した。また関係者の異動なども発生したため、期待されていた資料の集積・閲覧も一部不可能となった。このため、西口教授のご遺族のお許しを得て、可能なかぎり最善を尽くし、西口先生のご遺稿をまとめ、またご発言の録音をテープから起こして編集することとし、その成果を報告書に収めて刊行することとした。

(3) 成果出版
 『工藝再考 京のうちそと 伝統発掘・現状分析・将来展望』（思文閣出版、2007）
Traditional Japanese Arts and Crafts in the 21st Century, Reconsidering the Future from an International Perspective, Proceedings of the 27th International Conference, International Research Center for Japanese Studies, 2007
 『工芸における伝統と革新：京都を中心とした職人産業の歴史の変遷と現状分析』（科学研究費補助金成果報告書）の 3 種類の出版によって、成果を還元する。
 陶芸、とりわけ楽焼に関する一次史料を活用した論文は、英文および和文の報告書で、その成果の一端として公開する。

(4) 八木一夫の「オブジェ焼き」に関するシンポジウムの成果も、『前衛陶芸：八木一夫のオブジェ焼き』（樋田豊郎・稲賀繁美編、美学出版、2007）として別途市販公開する

(5) 工藝に関する現時点での文献表作成のため、ひきつづき関連図書・資料の収集に努めた。

※ 成果の公表を見合わせる必要がある場合は、その理由及び差し控え期間等を記入した調書(A4判縦長横書1枚)を添付すること。

10. キーワード

- | | | |
|----------|--------|----------|
| (1) 伝統工藝 | (2) 京都 | (3) 文化行政 |
| (4) 芸術諸学 | (5) | (6) |
| (7) | (8) | (裏面に続く) |

11. 研究発表(平成18年度の研究成果)

〔雑誌論文〕 計 (18) 件

著者名	論文標題			
INAGA, Shigemi	"Image changeante de l'Art japonais"			
雑誌名	巻・号	発行年	ページ	
The University of Tokyo, Aesthetics ed., <i>Journal of Faculty of letters</i>	Vol.29/30	2006	刊	行
			予	定
				31-51

著者名	論文標題			
INAGA, Shigemi	"Yagi Kazuo entre la tradition japonaise et l'avant-garde occidentale"			
雑誌名	巻・号	発行年	ページ	
L' Université de Stransbourg ed., <i>Les Rencontres du Japon et de l'Europe: images d'une découverte</i>		2006	刊	行
			予	定

著者名	論文標題			
大熊 敏之	「旭玉山 牙彫宮女置物」			
雑誌名	巻・号	発行年	ページ	
『国華』	1328号	2006	刊	行
			予	定
				46-48

著者名	論文標題			
大滝 幹夫	「人間国宝・大澤光民の鑄金と高岡の金工」			
雑誌名	巻・号	発行年	ページ	
高岡市美術館編『人間国宝 大澤光民の全貌展－鑄金の技と美』		2006	刊	行
			予	定
				6-8

著者名	論文標題			
柏木 加代子	「フロベール作『心臓の城』とジャポニスム」			
雑誌名	巻・号	発行年	ページ	
京都市立芸術大学研究紀要	50号	2006	刊	行
			予	定
				9-21

著者名	論文標題			
柏木加代子	「世紀末フランスにおける日本趣味とフロベール」			
雑誌名	巻・号	発行年	ページ	
『日仏交感の近代－文学・美術・音楽』京都大学出版会		2006	刊	行
			予	定
				272-296

著者名	論文標題			
金 恵信	「ソウルの古宮でみるアジアのキュビズム」			
雑誌名	巻・号	発行年	ページ	
東京文化財研究所編『美術研究』		2006	刊	行
			予	定

著者名	論文標題			
金 恵信	「植民地期韓国における「朝鮮地方色」の美術：その言説と表象」			
雑誌名	巻・号	発行年	ページ	
国立台湾美術館編 『日本植民地期における台湾美術（地方色彩）展論集』		2006	刊	行
			予	定

著者名	論文標題			
佐野 真由子	「伝統文化の国際的認知をめぐる問題——無形遺産保護条約と19世紀万国博覧会の比較考察から」			
雑誌名	巻・号	発行年	ページ	
『文化政策研究大会2005 報告書・論文集』 静岡文化芸術大学		2 0 0 6	73-83	

著者名	論文標題			
土田真紀	「明治30年代の図案—アール・ヌーヴォーあるいは琳派」			
雑誌名	巻・号	発行年	ページ	
『近代日本デザイン史』美学出版		2 0 0 6 刊 行 予 定	78-97	

著者名	論文標題			
西槇 偉	「響きあうテキスト——豊子愷と漱石とハーン」			
雑誌名	巻・号	発行年	ページ	
『日本研究』国際日本研究センター	第33集	2 0 0 6 刊 行 予 定		

著者名	論文標題			
原田平作	「近代日本工芸史における圧倒的な評価、富本憲吉《磁器、色絵金銀彩四弁花模様飾壺》」			
雑誌名	巻・号	発行年	ページ	
『美術フォーラム21』醍醐書房	第13号	2 0 0 6	12-19	

著者名	論文標題			
原田平作	「古里の魚鳥や草花を土に嵌めて茶華の道に親しむ今井政之、それは二律背反的な現代の野性と雅を秘めて現存する」			
雑誌名	巻・号	発行年	ページ	
『美術フォーラム21』醍醐書房	第14号	2 0 0 6 刊 行 予 定		

著者名	論文標題			
樋田豊郎	日本のアプライド・アート」と「日本のモノづくりから見た近代デザインの受容」			
雑誌名	巻・号	発行年	ページ	
樋田豊郎・長田謙一編『近代日本デザイン史』		2 0 0 6 刊 行 予 定		

著者名	論文標題			
松原龍一	「海野勝珉太平樂置物」			
雑誌名	巻・号	発行年	ページ	
『国華』国華社	1328号	2 0 0 6	43-45	

著者名	論文標題			
松原龍一	「富本憲吉の軌跡」			
雑誌名	巻・号	発行年	ページ	
『富本憲吉展』京都国立近代美術館		2 0 0 6	12-17	

〔図 書〕 計 (6) 件

著 者 名	出 版 社		
稲賀繁美 (編著)	思文閣出版		
書 名	発 行 年	総ページ数	
『工藝再考 京のうちそと 伝統発掘・現状分析・将来展望』	2 0 0 7 刊 行 予 定	726(予定)	

著 者 名	出 版 社		
INAGA, Shigemi and Patricia Fister (eds.)	International Research Center for Japanese Studies		
書 名	発 行 年	総ページ数	
<i>Traditional Japanese Arts and Crafts in the 21st Century, Reconsidering the Future from an International Perspective</i>	2 0 0 7 刊 行 予 定	ca. 350	

著 者 名	出 版 社		
樋田豊郎・稲賀繁美編	美学出版		
書 名	発 行 年	総ページ数	
『前衛陶芸:八木一夫のオブジェ焼き』	2 0 0 7 刊 行 予 定		

著 者 名	出 版 社		
大滝幹夫	芸艸堂		
書 名	発 行 年	総ページ数	
『人間国宝事典 (工芸技術編) 』	2 0 0 6 刊 行 予 定		

著 者 名	出 版 社		
金谷美和	思文閣出版		
書 名	発 行 年	総ページ数	
『布がつくる社会関係——インド「手工芸」の民族誌』	2 0 0 7 刊 行 予 定		

著 者 名	出 版 社		
土田真紀	草風館		
書 名	発 行 年	総ページ数	
『さまよえる工芸』	2 0 0 6 刊 行 予 定		